

#### 4 高知国際中学校・高等学校の教育内容について、ご理解いただけましたか

<ご意見・ご感想欄>

##### ●わかった

- ・この教育内容がどこまで子供達に伝わるのか、そういった人材が何割程度出来上がるのか気になるところです。
- ・パンフレットを読むだけではわからなかった内容が、話を聞くことで理解する事が出来ました。
- ・探究型、暗記する従来の教育からの脱却、IBの内容が聞けて良かった。
- ・「バカロレア教育に向き・不向きが「ない」等、具体的にお話が聞けて安心できた。
- ・パンフレットでは国際バカロレアについて理解できなかった事も、理解できました。とても興味がわきました。
- ・まだ未定事項も多いので、今年の情報提供にも注目していきたい。
- ・今回の1000人を超える応募について、県民はこれだけ県の学力の低さに不満を持っているという証しだと思う。追手前の向上も含め、他県のように県立高校の学力の底上げを、県は真剣に考えるべき。
- ・みんなで意見を出し合って楽しくやれそう。
- ・これからの時代に向けてやっていくことが必要。日本全体が変わりつつあると思うので必要である。
- ・得た知識を社会に出て、応用できるよう、そして実行できるよう、その基盤を学校+家庭と力を合わせて行いたい。その拠点となるよう期待しています。教員の皆様の資質の向上を楽しみにしています。
- ・3人の講義で頭に残る分かりやすさで良かった。
- ・子供が好きな勉強の仕方なのでうれしいです。
- ・授業以外で家庭でする事も多いと思うが、自分自身でできるようになると言うことはとても素晴らしいことだと思った。
- ・入学説明会に毎年行きたいです。
- ・社会につながるコミュニケーション力が高まるのではないかと期待できます。
- ・そんなに難しく考えることはないと思った。他の中学に比べて英語の時間が長いと思っていれば良いのかな？あと、自分の考えをしっかり持つようにすること。
- ・英語を学ぶではなく、英語で学ぶというのがいいと思いました。
- ・本人の希望としている夢の中にどうしても数学が必要になってきます。それもクリアできるなら国際中も進路の1つに入るかなと考えました。
- ・がんばって実現してください。
- ・想像以上に良いと思ったが、学力が、関心が、おいつくのか、むずかしいと感じた。
- ・県内の大学のIBの受け入れがないということだが、県内の高校卒業後の最終学歴で大学進学を探究コースに進むべきですか？
- ・教員の人数について詳細を知りたい。
- ・すべてを英語で行うものかと思っていたが、そうではないことが分かった。私自身が例えば微分積分など習った際に社会に出た時に意味があるのかと思っていたので、こういう授業だと興味が持てて良いと思う。
- ・1つ質問です。入学定員について、男女30人ずつ程度ということでしたが、男児と女児で別枠にして試験結果を反映させていくということでしょうか？
- ・教員確保の為の研修内容についてもっとくわしく知りたい。(指導側のレベルも大切なので)
- ・県がどのように取り組んでいこうとされているのかがわかった。
- ・人生において学び続けるという教育がとても素晴らしいと思いました。
- ・昨年の秋にオーストラリアのIB校を視察訪問したのですが、その学校のプログラムと比較しつつお聞きすることで、改めて教育内容を確認することができました。
- ・先進的な取り組みで大変期待できる。子供に是非学ばせたい。
- ・少しむずかしかったけど、わかりました。興味がもっとわいた。
- ・教育内容については理解できた。
- ・分かりやすい説明をしていただきありがとうございました。
- ・DP資格に合格してなくても日本の高校卒業資格を得られますか？
- ・自分が学生時代にこんな学校があれば絶対に行きたかったなと思える内容でした。子供次第ですが子供が行きたいと言ったら行かせたいです。
- ・理念は良いものだと思いますが、教員の資質が気がかりです。異動などがあっても教育内容の質を保てるのが保護者としては心配。

#### 4 高知国際中学校・高等学校の教育内容について、ご理解いただけましたか

##### <ご意見・ご感想欄>

- ・ 図や写真などを使っていて、言葉だけでは分からないことを分かりやすく説明してくれたので、とても分かりやすかったです。
- ・ とても分かりやすかったです。
- ・ 英語能力だけでなく、自分で考えて行動できる社会に適応していける人物になるような学習方法がとても良いと思った。
- ・ 教育の変化にともない、これからは考える力が重要なのだと思うのでバカロレアの教育は必要だと感じました。
- ・ これからの時代に向けてのグローバル教育であるという事がよく分かった。私達親の世代にはなかった大変魅力的な教育である。
- ・ 今までのQなどを使ってとても知りたい情報をシェアしていただけたと思う。
- ・ よく理解できました。大変興味深いお話でした。給食はあった方がありがたい。ぜひ、ご検討を。
- ・ 今日は食堂の参加でしたが、大変有意義な会となりました。ありがとうございました。
- ・ 合否はともかく、今日の説明会のおかげで今後どのように子供の教育をすすめていけばいいのかのビジョンが明確になりました。

##### ●どちらかといえばわかった

- ・ 英語だけでなく、トータルでコミュニケーション力やプレゼン力を伸ばせるしくみだと知ることでよかったです。
- ・ 2回目の説明会であり、参考文献も読んだりして、少しはIBについて理解できたように思います。
- ・ 土佐山学舎は中卒で英検2級をめざすとのこと！是非、まごを入学させたい。
- ・ お話をうかがい、ぜひ入学を考えたいと思いました。
- ・ 英語で授業を考えている様ですが、もし本人が英語教育が身につけなかつたらどうなるのでしょうか？
- ・ 指導内容、カリキュラム等、とても興味深い内容でした。
- ・ まだよくわからない点がある。ばくぜんとしている。
- ・ Q&Aで多くの疑問が解決できました。
- ・ 具体的な内容が早く分かれば有難いです。
- ・ まだ決まっていない部分も多く不安な部分が残る。
- ・ 新しい時代に向けてのさきがけとなるべく新中学高校に大きな期待が向けられていることが分かりました。
- ・ パンフレットがわかりやすかった。
- ・ 普通科の進学目標がかなり高い?!と感じた。IBコースの定員がとても少なく感じた。教員や生徒にかかるコストを考えると仕方ないと思うが…。狭き門になると思う。
- ・ 海外大学9月開始(入学)、3月卒業～の6カ月はどうなるのか？
- ・ 理念はよくわかったが、具体的な授業や問題の例があればわかりやすかったと思います。
- ・ 英語が入試に出てくるかをくわしく知りたい。
- ・ 今後とも積極的に情報収集したい。
- ・ 他県のIB認定校へ見学、視察にも行ったことがあるが公立校で中四国以西で初めての試みとなることもあってか少し頼りない感じがした。ある程度、専門知識を持った方が説明して下さるとより良かったのではないかと思います。
- ・ 想像以上に生徒たちにグローバル教育、考え方をレクチャーしてもらえるようで、親としては貴校に期待いたします。体験授業なども参加してみたいと思う。
- ・ 高等学校の説明後に「入学定員60名、試験は2月、抽選なし」などとあったが、中学入試のことだろうか？
- ・ 分かり易かった。また子供と参加できる機会があればいい。
- ・ パンフレットに内容を読んで聞かせるだけだったので残念でした(学校説明)
- ・ DPプログラムの結果のみで大学入学できるのか？
- ・ コースによる違いがはっきりわからなかった。
- ・ 未定の項目などあり、全体像まで見えなかつたため、実際に受験できる学校となるのか、決定するには至らなかつた。私学と兼ねて勉強していくことになると思われた。
- ・ 入学までどの程度の英語力が必要か知りたかつた。中学校の定員をもっと増やしてほしい。
- ・ 部活動の制限は中学・高校で共通か？

#### 4 高知国際中学校・高等学校の教育内容について、ご理解いただけましたか

<ご意見・ご感想欄>

- ・ 中学入試で英語科目の導入はやめてもらいたい。
- ・ 国際バカロレアに期待しております。
- ・ 部活の制限により、学校の活発性が少なくなるのではないかと。教員の指導力はどうしていくのか。
- ・ IBコースの枠をひろげてほしい。
- ・ パンフレットに書いてあることをただ読んでいただけ、新たに得られるものがなかった。
- ・ 南との合併段階においてそれぞれの過程の整合性がとれるのか不明。
- ・ 英語能力だけを高める学校ではないという事が分かりました。色々な個々の能力を見つけていけるかなと思います。
- ・ 指導できる教員が確保できているのか？内容が良くても指導できる教員がいなかったらもったいない気がする。
- ・ 教育内容についてはなんとなく理解できました。実際現場で教えられる先生はバカロレア教育の指導方法等を熟知した先生なのでしょうか？
- ・ なぜ今年度の西高校の英語科の希望者が少ないかという、このグローバル教育への敷居の高さではないかと思えます。もう少し、公立中学校、小学校の英語・グローバル知識を高めるべきだと思います。
- ・ MYPやDPなどのプログラムの内容などもっと詳しく知りたい。それ以外はよくわかった。
- ・ バカロレアについて初めて耳にしましたので理解するのに時間をもらいたいです。これからの子どもが大人になって活躍する時代には大切な考え方だと思います。これが中高から必要かどうかを見極めたいと思います。
- ・ 理解できる部分と理解しにくい部分が混在していた。

#### ●どちらかといえばわからなかった

---

- ・ 検討中の内容が多いので。
- ・ 今の現状の学校でグローバル人材の育成をしたらいいのに、なぜわざわざ南と西を一校にしてバカロレアをするのか、話を聞いても意味がわかりませんでした。なんか実験をするみたいと思いました。  
学校として南の二の舞になりそう。失敗しないといいのですが…。
- ・ 正直、わからない。わかりづらい表現(アルファベット表現)もあったので、もう一度HP等で学習してみたいと思います。
- ・ パンフレット内容説明が多い。まだ決定していないというのでしかたないのですが、もっと詳しい内容が知りたかったです。
- ・ 一般のバカロレア教育と高知国際高校で行うバカロレア教育の違う点をまとめて頂けたら聞きやすかったです。
- ・ 決まっていないことが多すぎる。
- ・ 決まっていないことが多すぎて、よくわからなかった。
- ・ くわしい事がイマイチよくわからなかった。専門用語で話されても伝わりにくい部分がある。
- ・ 入試についてはっきり知りたかった。

#### ●無回答

---

- ・ 前回よりは詳しい内容で安心しました。
- ・ プレゼン、どちらもよかったです。
- ・ グローバル科80人全員が英検準1級に合格という目標は本当に達成できるのか？  
難関大学進学目標をもう少し明確にしてほしい。
- ・ 質問にもあったように、まず子どもに体験させてみたいです。IBに興味を持ってくれたら、子どもも興味を持つのでは…と思うからです。
- ・ 魅力がよく理解できませんでした。国際バカロレア導入を行っている他校の映像等イメージでわかりやすく説明してほしい。中学3年時は何人クラス？
- ・ 内容がまだざっくりしすぎている。